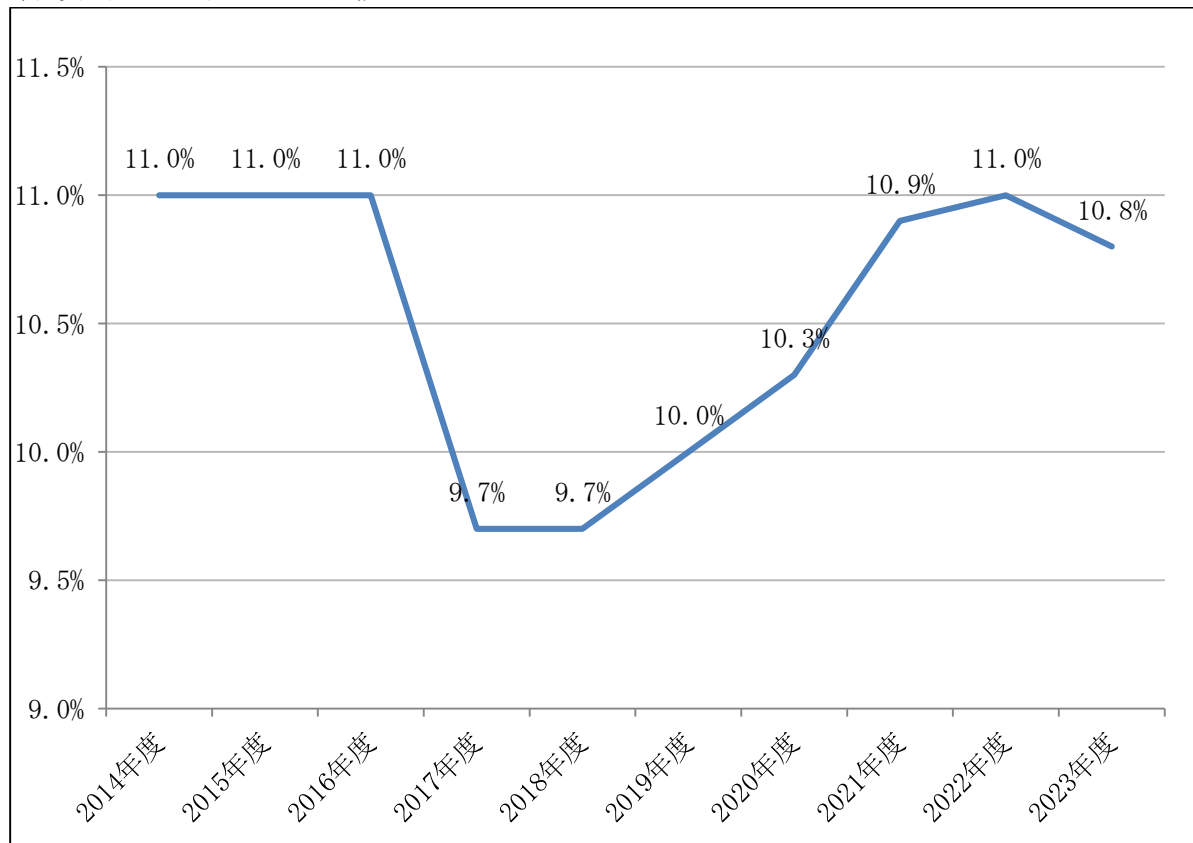


看護師の退職率の推移



看護師の退職率は看護の質に大きく関わり、看護の質の変化により医療の質に影響を与えらるとも言われている。私立医科大学病院における看護職員全体の平均退職率は 2022 年度 11.0%であり、2023 年度の当院における退職率は 10.8%であった。指標は異なるが、日本看護協会の調査によると、離職率（2022 年度）は正規雇用看護職員 11.8%、新卒採用者 10.2%に増加している。退職の理由はさまざまではあるが、看護の質維持の視点からも離職防止策に取り組む必要があり、退職者の傾向を分析し離職率改善に取り組んでいきたい。

データ提供 看護部